

子宮肉腫の手術を受けられた方へのお知らせ

新潟県立がんセンター婦人科では他施設と共同で、診療情報を集めて分析し、子宮平滑筋肉腫の新たな治療開発を模索するため、本邦における診療実態を調査する後方視的研究を行っております。

対象となる方

2000年1月から2012年3月までに新潟県立がんセンター婦人科にて子宮平滑筋肉腫と診断されて子宮摘出術や化学療法、放射線治療を受けられた方。

研究で使用させていただく診療情報

下記の情報をカルテおよび摘出標本から収集させていただきます。

1. 初回治療として治療を受けられた方については、手術術式、残存病変部位、残存病変サイズ、術後療法の内容、化学療法の治療法、実施コース数、治療効果、放射線治療の照射範囲、照射線量、腔内照射や併用療法の有無、その治療効果
2. 再発治療として治療を受けられた方については、手術術式、残存病変部位、残存病変サイズ、術後療法の内容、化学療法の治療法、実施コース数、治療効果、放射線治療の照射範囲、照射線量、腔内照射や併用療法の有無、その治療効果、再発（増悪）確認日、再発部位、最終生存確認日、最終転帰
3. 病理診断については、子宮平滑筋腫瘍のバリエーション、変異型の頻度、臨床所見、経過との関連

研究の概要

カルテにおける情報よりこれまで行ってきた治療の実態調査を行い、また病理学的な所見との関連などを調べ、これらの情報を総合的に分析した上で、子宮肉腫に対する新しい治療方法を開発・評価する事を目的としております。

**お名前・生年月日・住所などの個人情報に関わるデータは一切使用いたしませんので、
対象者個人が特定されるような情報は一切公表されません。**

* この研究は新潟県立がんセンター新潟病院の倫理審査委員会の承認を得ております。

* 説明を希望される方、あるいは診療情報の利用を望まれない方は、担当医師にお申し出ください。

新潟県立がんセンター新潟病院 婦人科

当院研究責任者：臨床部長 本間 滋

連絡先：新潟市中央区川岸町2丁目15番地3 TEL：025-266-5111

<http://www.niigata-cc.jp/>